

# 2025年度 前期教育計画

面接指導施設名	科学技術学園高等学校				
教科	科目	単位数	標準単位数	学習期間	担当者
公民	政治・経済	2	2	半期	本校教員・スクーリング講師
教科書名		出版社	学習書		
政治・経済		東京書籍	政治・経済		

## 指導目標

社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の政治、経済、国際関係の動向や本質に関わる諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目標とする。

レポート(添削指導)	全 6 回	定期試験	あり	年間(学期) 1 回
スクーリング	全実施時間数 6 時間	定期試験の評価割合	70 %	
	標準面接時数 2 時間	評定算出方法	評点が100～85点は5、84～70点は4、69～50点は3、49～35点は2、34～0点は1	

回数	日付	スクーリング 単元・学習内容	レポート 提出期限	回数	高校通信教育講座(コンテンツ視聴) 単元・学習内容
1	4/9	民主政治の基本原則/日本国憲法の原理/国会と立法/内閣と行政	5/10	1	民主政治の基本原則
2	5/11	裁判所と司法/地方自治/現代政治の特質と課題/現代の資本主義経済	5/25	2	日本国憲法の基本原則
3	5/14	経済主体と経済の循環/生産の仕組みと企業/市場経済の機能と限界①②/国民所得と経済成長/金融の仕組みと機能	6/10	3	現代経済のしくみ
4	6/7	日本経済の発展と現状/福祉社会と日本経済の課題/国際政治の仕組み	6/25	4	日本経済の発展と現状
5	6/11	戦後国際関係の展開と日本/冷戦後の国際関係と日本/地域主義の動き/軍縮の動きと課題/紛争・難民・テロリズム/国際社会における日本の役割/貿易と国際収支	7/10	5	複雑化する国際政治と日本
6	7/26	戦後国際経済体制の展開/発展途上国の経済/世界経済の現状と課題/現代日本の諸課題/国際社会の諸課題	7/25	6	国民経済と国際経済
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

## 《留意事項》

- ・スクーリングには教科書または学習書を必ず持参すること。
- ・実験器具、ICT機器、映像資料等を用いてより効率的に学習を進める。